



ホームページもご覧ください。

<http://www.news.ed.jp/kita-h/>

北高の児等へ

「Society5.0」につなぐ「つがのきタイム」

校長 平山 啓一

6月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水	高総体壮行式	16	木	歯科検診③
2	木	振替休日	17	金	耳鼻科検診①
3	金	高総体開会式	18	土	特別授業①② 県一斉③
4	土	高総体	19	日	オケ部定演
5	日	高総体	20	月	考査時間割発表
6	月	高総体	21	火	
7	火	振替休日	22	水	
8	水		23	木	
9	木	進路講演会③ 放課後特授開始③	24	金	
10	金	歯科検診①	25	土	開校記念日
11	土	特別授業①② 進研マーク③ GTEC	26	日	
12	日	特別模試② 進研マーク③	27	月	期末考査
13	月		28	火	期末考査
14	火	生徒会選挙	29	水	自学
15	水	歯科検診②	30	木	期末考査

令和4年度がスタートして、すでに二月が経とうとしています。しかし、新型コロナとの生活は相変わらずで、県内では部活動でのクラスターが報告されるなど、まだまだ油断できません。今年は3年ぶりに県高校総体の開会式や有観客も予定されていますので、どの部も心置きなく最後の大舞台に臨めるよう、感染予防には十分気を付けてほしいと思います。

さて、令和4年度は大きな変革の一年と言っても過言ではありません。新入生から新学習指導要領がスタートし、教科書はもとより成績評価のあり方も改められます。18歳成人も始まり、3年生は在学中に成人を迎えます。本校においても昨年度策定した「長崎北高が送り出したい生徒像」の具現化に向けて取り組んでいく一年となります。そのため今年度から、学習・部活動・行事と並ぶ柱の一つとして「つがのきタイム(総合的な探究の時間)」を位置付け、これまで以上にしっかり取り組んでいくことにします。

「つがのきタイム」のキーワードは、「ふるさと長崎」と「SDGs」です。この時間での活動を通して、「送り出したい生徒の姿」に成長してほしいと願うとともに、ふるさと長崎のことをもっともっと好きになって故郷を熱く語れたり、長崎から日本や世界へ目を開いたりしてほしいと思っています。自国の文化や故郷の魅力を大いに語れることが真の国際人たる素養なのですから・・・。

4月の1年生を対象とした講演では「Society5.0」が取り上げられました。「Society5.0」とは、これからの我が国が目指すべき社会の姿のこと

で、具体的にはIoT(※)やAI(人工知能)を活用して人々の多様な生活や幸せを追求する社会を意味します。2030年を過ぎると、最先端の情報技術を駆使して問題解決に取り組むのが当たり前となっていくことでしょう。現在の仕事の半数がAIやロボットに代替されることも予想されていますので、新たな仕事を創り出す上で人間にはどんな力が求められるかを知っておく必要があります。よく言われるのは「文章や情報を正確に読み解き対話する力」と「科学的に思考・吟味し活用する力」、そして「新たな価値を見つけ出す感性、好奇心、探究心」の3つの力です。特に、3つ目の力、すなわち「創造する力」が重要で、この力を人間の強みとして来るべき未来を生き抜いていかなければならないようです。

「つがのきタイム」で取り組む探究活動には、事前に用意された問題も知られた解法も明確な答えもありません。溢れる情報の中から自分たちで課題を見出し、それを解決するアイデアやプロセスも自分たちで考えだしていかなければなりません。しかし、そこから得られる力こそが人間としての強みになるはずですので、これから取り組む皆さんにはお互いの感性や想像力を出し合って、自分たちで創り上げる醍醐味をぜひ味わってほしいと思います。

学習・部活動・行事、そして「つがのきタイム」。これら4つを北高の当たり前として、どれにも一所懸命な学校にしていきたいと思います。

(※)IoT:あらゆるモノがインターネットでつながり、相互に情報交換する仕組み

TO BE WELL BALANCED

～両道顕揚～ 歴史を創る使命観に生きる

歓迎遠足

生徒会指導部主任 松山孝明

4月27日(水)に歓迎遠足を実施しました。本校グラウンドでの歓迎行事では、新転任の先生方の自己紹介と、学級対抗「北高Q.U.I.Z」で大いに盛り上がりました。

稲佐山ステージ前広場まで歩いたあと昼食をとり、生徒は感染予防を心掛けながら思い思いに楽しい時間を過ごしました。

当日未明までの降雨で実施が危ぶまれましたが、全校参加の行事を待ちわびた北高生の思いが天に届いた遠足でした。



59回生の開幕！！ 1学年主任 坂本公應

59生242名が入学して約1ヶ月が過ぎました。新入生研修が無事に終わり高校生活にも慣れてきたようです。研修では、集団行動や学校生活の心得など、これからの生活の基礎を真剣に学ぶ姿が見られました。また、学級目標のみんなで考えたり集団行動の練習を協力して行ったりする中で、クラスの団結や生徒同士の仲も深まってきたようです。

今年度設定した学年の努力目標は次の通りです。

- ①基本的生活習慣を身に付けよう。
- ②周りから認められる生徒になろう。
- ③自分の進路実現のために、学習活動や進路活動に積極的に取り組もう。

初めての定期考査も終わり、これから部活動も高総体や各種コンテストに向けて活性化してきます。「両道顕揚」を体現する生徒として、何事にも主体的に取り組んでほしいと思います。私たち教員は全力で生徒の活動をサポートしていきます。保護者のみなさまもご支援をよろしくお願いいたします。



よろしくお願いします

4月の人事異動で10名の先生方が北高に仲間入りしました。

祝 利久	教頭(国語 大村高校から)	池田祐三子	先生(英語 島原高校から)
日高 正紀	先生(国語 西陵高校から)	新木 由紀	先生(英語 諫早高校から)
山口 尚志	先生(世界史 新規採用)		
米田 風夏	先生(生物 新規採用)		
木戸 隆	先生(国語 長崎工業高校から)		
辻松 真菜	先生(保健体育 桜ヶ丘特別支援学校から)		
大畑 有希	先生(養護教諭 上対馬高校から)		
中山 晴美	主任(事務 鶴南特別支援学校から)		



主な大会結果報告

●射撃部

全九州ライフル射撃競技大会
ビームピストル男子優勝 内田
エアピストル男子優勝 内田
ビームライフル男子優勝 川上

●水泳部

長崎県高等学校春季水泳競技大会

団体	男子3位、女子優勝(初)
個人	男子50m自由形1位 瀬戸島
	男子400m個人メドレー1位 浜崎
	男子200m個人メドレー1位 浜崎
	女子50m平泳ぎ1位 高島